

平成31年度 土浦市立都和中学校グランドデザイン

本県教育目標

ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し
協力しあう心を育てる

〈校訓〉 自主・創造・至誠

都和中学校教育目標

教職員の感性和対応力を向上させ、家庭・地域と連携し教育力のある集団の育成を通して
夢をもち、夢を実現しようとする意志と力をもつ生徒の育成を図る

本市教育目標

一人一人を生かす創意と活力に満ちた幼稚園・学校教育を推進し、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育む教育の展開に努める。

めざす生徒像 【キーワード】

「思いを形にする」 = 自律・継続・協働による「都和中プライドの深化」

- 目標に向かってやり抜く生徒
- 思いやりがあり礼儀正しい生徒
- 進んで学習に励む生徒
- よく働き、みんなのために尽くす生徒
- 心身ともに健康な生徒

経営の重点（組織目標）

学級を中心として、楽しい交流のある集団、自分の思いが形にできる集団づくりを通して、自律を促し、自治的集団を育てる。（学級経営・部活経営の充実）

「めざす学校像」（『都和中生でよかった』と思えるように）

重点目標①

Q-Uの結果において、学級生活満足群が60%を上回るようにすると共に、要支援群の生徒の支援を徹底しその解消を目指す。

重点目標②

自尊感情形成を根底に置き、わかる授業を展開し、学力の向上を図る。都和中学校「学びのユニバーサルデザイン」を徹底する。

重点目標③

生徒指導・特別支援教育の視点に立ち、生徒の自己理解を高め自己コントロール力を育てる。

『都和中プライドの深化』
「生徒も教師も何ができるのか」
「都和中生でよかったと思えるために」

重点目標④

教職員の資質向上

教科の免許は違うが、学習過程や指導法は同じである。安定した学年・学級経営なくして、学力の向上は望めない。

重点目標⑤

安全・安心な学校づくり

- ・安全点検・安全管理の徹底
- ・教職員の危機管理能力を高めるための研修
- ・交通指導の徹底

生徒・保護者・地域社会から「すべてにおいて信頼される学校」

○家庭・地域との連携

- ・ホームページによる情報発信（学校だより、学年・学級通信、保健だより、PTA広報誌）
- ・小中一貫教育の完全実施に向けて（三校連絡会議、小中合同研修、交流授業参観、特別支援の交流研修）
- ・地域との連携強化（公民館運営会議、市民委員会会議、地区体育協会、町別懇談会）

○その他の重要事項

- ・いつでも、誰にでも相談できる都和中をつくる。
- ・清潔で美しい環境づくりの推進（文字環境、言語環境を含む）
- ・学校評価（内部評価、関係者評価、外部評価）の一層の充実と結果の公表に努める。
- 職員研修（道徳科）の指導過程や方法、評価について研究を深める
研修テーマ『「特別の教科 道徳」のための授業づくりと評価の充実に向けて（2年次）』
～「考え、議論する道徳」の実現を目指して～

○めざす教師像

- ・人としての道を究めるべく、謙虚に修養を積み、生徒に対しての愛を育み、丁寧にしなやかに対応できる教師。
- ・いつでも、どこでも、誰に対しても丁寧な対応のできる教師。
- ・学校教育に対する社会からの期待に応え、信頼されるよう研修と修養に務める教師。